

部局名

農学部 応用生物科学科

担当: 榊原 啓之



テーマ

体内時計



私たちの身体の中には、いたるところに”時計”が存在していて、それぞれの時計が一定のリズムを刻んでいます。面白いことに、体内に存在している時計（体内時計）は正確に1日の時間を刻んでいません。

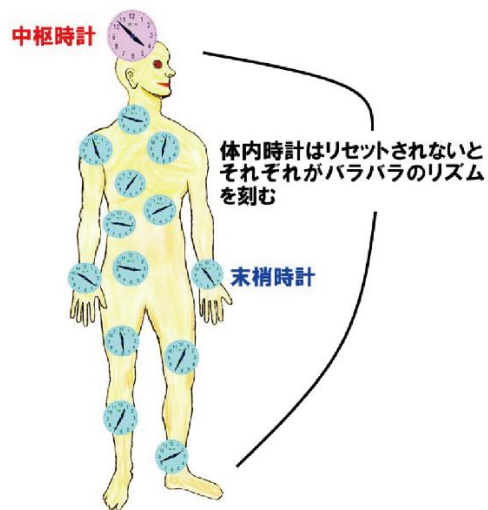
体内時計が刻んでいるリズムは、24時間よりも若干長め、かつそれぞれの時計で若干の誤差があるのです。だから、誰か指揮する人がいないと、身体のいたるところに存在している体内時計はみんなバラバラに動き出すことになってしまいます。



詳細内容はQRコードから確認できます

のうがく図鑑: <http://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/book-abs/post-42.html>

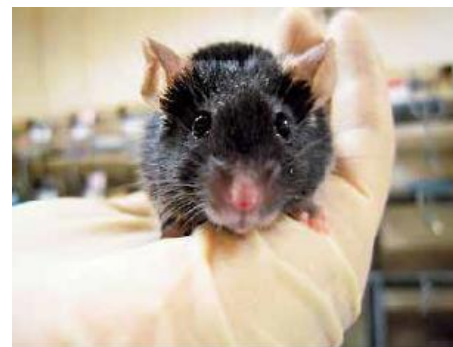
(A)



(B)



体内時計を指揮する機構は、脳にある視交叉上核という場所に存在している時計（中枢時計）にあって、24時間よりも若干長めの1日のリズムを朝の光を浴びることでリセットして、正確に24時間に補正しています。



マウスの体内でもヒトと同じように体内時計が刻まれています。私たちは、この体内時計を利用した研究を展開しています。



ちなみに、生物リズムを科学的に研究した最初の人物は、オジギソウを眺めて、そのリズムに気づいたフランスの天文学者ジャン・ジャック・ドルトゥ・ド・メラン、と言われています。